

市民のみなさんの 声を市政に

6月22日～7月6日まで、市内8地区で「地区別ミーティング」を開催しました。市から今年度の主な事業などを説明し、その後、会場の皆さんから市の施策や地域の課題などについて、多くの「意見・ご提言をいただきました。その主な内容をご紹介します。



【市の主な事業説明】

○防災行政無線の整備計画について

災害が発生する恐れや災害が発生した場合、市民の皆さまへ危険予知情報や避難情報などを早く確実に伝え、市民の生命・財産を守る必要があります。

そのため、斉伝達システム「防災行政無線」を設置・整備する事業を今年度から進め、平成26年度に運用開始する計画です。

○LED防犯灯について

今年度から5か年計画で、防犯灯を既存の蛍光管タイプからLED防犯灯へ替えていきます。LEDは地球環境保護にも大きく寄与し、消費電力や二酸化炭素の排出を削減できるだけではなく、さらに電気代や維持管理費が削減できます。

今後、各地区の町内会と協議し、取り替えを進めていきます。

○2014年開催の長崎がんばらんば国体、長崎がんばらんば大会について

平成26年10月12日から22日まで「長崎がんばらんば国体（国民体育大会）」が、同11月1日から3日まで「長崎がんばらんば大会（全国障害者スポーツ大会）」が開催されます。

全国から訪れる選手や観客の皆さまを「おもてなしの心」でお迎えするため、花いっぱい運動や環境美化運動などの市民運動も展開していきますので、協力をお願いします。

※その他の項目

- 市制施行70周年記念事業について
- 自主防災組織結成のお願いについて
- 災害時要援護者に関する情報共有協定の締結について
- 計画停電について

【各地区からの「ご意見」】

県立図書館の誘致について

文化施設の整備は重要であるが、現在の市立図書館は老朽化し、手狭である。県立図書館をぜひ誘致してもらいたい。市民の関心がまだ不足しているのではないかと思う。市民の熱意を盛り上げて、しっかりと県に伝えて欲しい。

今後、たとえ県立図書館が誘致できなかったとしても、市庁舎の新築よりも市立図書館の整備を優先的に考えて欲しい。

皆同町のJRガード下の冠水対策について

大雨の際にガード下が冠水するため、先日起きた事故では大事に至らなかったものの、非常に危険である。赤色灯や注意表示がなされているが、抜本的な工事には至っておらず、福重地区の主要道として、また通学路として、安全性を確保して欲しい。

なお冠水の際は、関係機関の間でより迅速な情報伝達ができる体制を整えてもらいたい。

歴史遺産の市民へのPRと管理について

世界遺産登録を目指しているキリシタン教会群は、もともと大村のキリシタン文化がその始まりであり、市民に知られていない歴史的な遺産は、市内に数多く存在する。こうした情報を発信し、市民に広く広報するとともに、それぞれ地域固有の歴史も掘り起こしながら、PRすべきだと思う。

また歴史観光の資源となるべき場所に、草が生い茂っている。歴史のまちをアピールするのであれば、もっと手入れをして欲しい。

レインボーロードの安全対策・道路整備について

萱瀬地区のレインボーロード沿いにJAの集出荷施設がで
きる予定で、交通量がさらに多くなることが懸念される。ま
た、現地は見通しが悪いため、信号・補助信号、右折帯など
の対策が必要だと考える。同様に、産直かやせ前の交通安全
や、国道444号の久良原地区の歩道設置の件など、以前
から要望している対策も検討していただきたい。

また福重地区でも、歩道がない道路でスピードを出す車
が多く、また草が両側から伸びている箇所も多いので危険で
ある。対策はないものか。

高齢者の運転免許返納について

高齢者の運転による交通事故が多くなっているため、自
主的に運転免許証を返納する人に対して、バスの無料券や
タクシー券、商品券などを渡す奨励制度を設ける方法につ
いて、警察署とともに研究してはいいかがか。

犬のふん対策について

道路に犬のふんが多く困っている。市には取り締まる条例
はあるが、罰則がない。町内で看板を立てようという声もあ
るが、街並みの景観をこわすので差し控えている。泉佐野市
(大阪府)では、飼い犬を対象にしたペット税を課税するとの
報道があったが、条例を改正して違反者に過料を科すなど
の対策をとることはできないか。

国道34号の整備について

与崎から諫早市本野町までの区間を、早期に拡幅整備し
てもらえるよう、期成会や県が一体となって、全力で取り組ん

で欲しい。それは鈴田地区だけでなく、市全体の発展へとつ
ながるものだと考える。

また、鈴田峠の道の駅の整備は、市の観光振興を図ること
ができると思うので、引き続き支援をお願いする。

アライグマの駆除について

最近、イノシシに加えて外来種のアライグマが農作物を荒
らす被害が出ている。人間に影響がある寄生虫を持っている
とも聞いているため、市の対策をお願いしたい。

子どものいじめについて

いじめによる自殺の報道などを耳にすると、不安と憤り
を感じる。市内にはないものと信じたが、常日頃から起っ
てはいけないものとして、校長会、教頭会などの場で改めて
指導してほしい。

三浦地区住民の安全・安心について

三浦地区のさつき台は、埋め立て地であり、地震の際の地
盤沈下や液化化現象が心配だが、県道が不通になるともは
や逃げ道はない。がけ崩れだけが表示されたハザードマップに
は何も掲載されていないので対策をお願いしたい。

また、この地区では救急車を要請すると、まず西諫早署
からの出勤となるが、対応できず大村署から40分かけて来た
こともある。ドクターヘリの活用も含め、長崎医療センターと
の連携を深めて欲しい。



この他にも、道路・河川・公園の整備に関する要望をはじ
め、教育・環境問題などさまざまな意見をいただきました。
これらのご質問やご要望などの具体的な対応策は、後
日、各住民センターなどを通してお知らせします。
参加していただいた皆さん、日中のお忙しい時間、また夜
遅くまでありがとうございました。

参加者数		単位:人
6月22日(金)	三浦(夜) 溝陸公民館	78 (74)
	鈴田(昼) 鈴田住民センター	67 (68)
7月2日(月)	竹松(夜) 郡コミセン	46 (55)
	福重(夜) 福重住民センター	51 (51)
4日(水)	萱瀬(夜) 萱瀬住民センター	51 (42)
5日(木)	西大村(昼) 中地区公民館	97 (100)
	大村(夜) 市コミセン	52 (47)
6日(金)	松原(夜) 松原住民センター	46 (46)
	合計	488 (483)

※()内は前年参加人数
昼間:午後1時30分〜3時30分
夜間:午後7時〜9時

■地域げんき課(内線185)

